

古川眞治 ふるがわ まこと 小説家。明治四十一年十一月二日東京生れ、昭和十
四年十一月五日（一九〇八一四九）。筆名番仲^{あべ}。上野大学文学部卒、本科
中退。長谷川伸の師事。

著書『勤王青葉祭』（番仲一名、内題「正義勤王青葉祭」昭和十五年
美談）

九月五日大阪・勸學院、松浦忠文館發賣「興亞少年少女讀物」）、『文

久密航路』（同、昭和十七年二月二十五日六合書院）、『駐日大使

館』（昭和十七年七月二十五日成武堂「國防文藝叢書」）、『劍道見

世物師』（番仲一名、昭和十七年八月十五日六合書院）、『義士裏街

武鑑（外五篇）』（同、昭和十七年九月五日室戸書房）、『空翔ける

神共』（昭和十八年八月二十五日東亞書林）、『十一階暮色』（昭和

二十二年九月十五日靜書房）等。

